



2027 年<春>合格目標

国家公務員総合職(教養区分)対策講座

短期間で合格を目指す！立命館大生のための特別講座

- 本講座は大学が主催し、短期間に集中した学習で2027年<春>実施予定の国家公務員採用総合職試験（大卒程度）教養区分試験（以下、教養区分試験）合格を目指す講座です。
- 本講座では主に第1次試験対策としてオンデマンド講義とオンラインでのライブ配信講義を視聴し取り組みます。また、別途第2次試験対策として本講座受講生対象の合格対策ゼミ（無料）を実施します。
- 教養区分試験は、大学での専攻や専門科目の履修状況にかかわらず受験できる区分であり、幅広い教養と論理的思考力、文章表現力等が評価される試験です。2026年度より、教養区分試験は受験資格が19歳（試験年度の4月1日に19歳を迎えている方）から受験可能となりました。※2027年度試験の正式な受験資格は現時点で未公表です。最新の受験資格は、人事院が公表する当該年度の受験案内で必ず確認してください。
- 教養区分試験は早期から挑戦できるため、受験経験を積みながら実力を高めることが可能です。また、最終合格すると掲載される採用候補者名簿の有効期間は2026年度の試験合格者より7年に延長されました。例えば学部2回生で合格した場合、学部4回生時、院2回生時はもちろん、最長で博士課程2回生時に、翌年春に採用されるための選考である官庁訪問に臨むことができ、大学院進学を想定する方にも将来の進路の選択肢が広がりました。

講座受講対象

立命館大学在学生（学部生もしくは大学院生）で
2027年<春>に実施される国家公務員採用総合職試験（大卒程度試験）教養区分
の合格を目指す方

申込期間	開講期間	受講料
2026年9月25日（金） ～10月30日（金）11:00 ※申込方法は、P9「申込のステップ」をご覧ください。 ※申込期間経過後の申込は、所属するキャンパスのエクステンションセンターに事前に電話または窓口で受付の可否を確認してください。	2026年10月9日（金） ～2027年4月30日（金） ※1 オンデマンド講義は、入金確認後、受講開始の準備が完了次第、動画視聴による学習を開始できます。申込期間中であっても、申込日および入金確認日より受講開始日が異なります。 ※2 スケジュール詳細はエクステンションセンターホームページに掲載する日程表をご確認ください。 ※3 別途、本講座受講生対象の「合格対策ゼミ」をオンラインで実施します。合格対策ゼミの詳細は別途受講生の方にご案内します。ゼミは初回のみ朱雀キャンパスにて対面実施（11月7日（土））。	49,800円（税込） ※教材費は PDF データ形式で提供し、受講料に含みます。

※受講する科目数・受講開始日に関わらず、上記受講料になります。

※本講座は立命館大学が大原出版株式会社に業務委託して講座運営を行います。

※本講座は試験対策および学習支援を目的とするものであり、国家公務員採用試験の合格、官庁訪問における内々定または採用を保証するものではありません。

立命館大学エクステンションセンター

〔衣笠〕 研心館1F
〒603-8577
京都市北区等持院北町 56-1
TEL (075) 465-8297

〔BKC〕 プリズムハウス2F
〒525-8577
滋賀県草津市野路東 1-1-1
TEL (077) 561-2853

〔OIC〕 A棟 1F AS事務室内
〒567-8520
大阪府茨木市岩倉町 2-150
TEL (072) 665-2120

本講座のポイント

Point

立命館学生のための専用プログラム

- ・国家公務員総合職試験（教養区分）合格に必要な知識・力量を短期間で集中的に学習し、合格を目指すカリキュラム内容となっています。
- ・オンデマンド配信動画の講義による学習が中心であり、自身の予定に合わせて視聴し学習できます。
- ・ライブ実施の講義も一部を除いて録画配信を行います（クラスセミナーの録画配信はありません）。

Point

第2次試験対策も提供

- ・本講座受講生を対象に、主に第2次試験対策を中心とした「合格対策ゼミ」（無料）を実施し、政策課題討議試験や企画提案試験への対策も行います。
- ・人物試験（個別面接）に向けた支援として、キャリアセンターの個別相談等を利用し、面接カードの作成相談・添削や面接練習を受けることができます。支援内容、実施時期、予約方法、予約枠および利用回数等は、当該年度のキャリアセンターの運用状況や申込状況により異なる場合があります。なお、人物試験の内容・提出書類その他の受験上の取扱いは、当該年度の人事院の受験案内および案内に従ってください。

Point

快適な学習環境を提供

- ・ライブ実施講義の欠席時や復習時には Web 上にて録画視聴が可能です（クラスセミナーを除く）。倍速機能もあり、大学の授業の合間や自宅で学習を進めることもできます。ただし、Web フォローはあくまで補助教材ですので、可能な限りライブで受講してください。
- ・国家公務員総合職や外務省専門職の受験を目指す、一定の学業成績基準を目指す方には、衣笠、BKC、OIC に個別学習机や共有 PCなどを備えた自習室（有料/選考あり）を用意し、学習に集中できる環境を提供します。

Point

大学だからこそ実現！安心してチャレンジできる価格設定

- ・充実した講座内容でありながら、「チャレンジしたい！」という学生の皆さんの経済的負担を考慮し、一般の専門学校等の受講価格より安価に設定しています。

Point

豊富な情報量・ノウハウを提供

- ・ライブ講義で実施するクラスセミナー、合格対策ゼミでは、教養区分試験の最新情報や、これまで国家総合職試験、教養区分試験に合格した先輩方の状況も踏まえて、受講生の皆さんの合格に向けたアドバイスをを行います。
- ・教養区分試験に合格した先輩方の体験記を本講座受講生の皆さんに提供します。

Point

科目担当講師に質問・相談が可能

- ・分からないことがあれば、メール等で講師に質問や相談ができます。
- ・オンライン個別相談会は、実施する場合があります。実施の有無、日時、予約方法、定員等は決定後に別途案内します。

Point

充実の奨学金制度

- ・エクステンションセンター特別奨励生制度
⇒出願資格を満たす本講座の受講生（受講予定者を含む。）を対象に募集・選考を行います。採用および支給額は、審査結果、当該年度の制度・予算等によって決定されるものであり、本講座の申込みまたは受講により採用・支給が保証されるものではありません。出願資格、募集期間、選考方法、支給額その他の詳細は、エクステンションセンターホームページへ掲載する募集要項*を必ず確認してください。
※9月25日現在、エクステンションセンターホームページへ掲載中

国家公務員総合職および教養区分試験について

国家公務員総合職について

国民や住民がより快適に生活できるよう、制度・環境を整えるのが公務員の仕事です。国全体や地域の方向性を示し、そのグランドデザインを描くようなスケールの大きい仕事から、直接国民や住民に関わり、目の前で困っている人を救済する仕事まで、まさに国民一人ひとりの幸せのため、幅広い職務に携わります。国家公務員総合職は、公務員の業務のうち、国の仕組みの根幹である政策の企画・立案や法案の作成といった責任ある仕事を担います。

教養区分試験について

※本要項に記載する試験制度・日程等は作成時点の人事院公表情報に基づく参考情報です。
変更される場合があるため、受験申込みの際は必ず人事院ホームページおよび当該年度の受験案内で最新情報を確認してください。

■教養区分試験の制度

- 国家公務員採用総合職試験は、政策の企画及び立案または調査及び研究に関する事務を職務とする係員の採用試験です。
- 総合職試験には院卒者試験と大卒程度試験があり、教養区分は大卒程度試験に設けられた試験区分です。専攻分野にとらわれない広範な見識を有する学生など、多様で有為な人材の確保に資するよう、企画立案に係る基礎的な能力の検証を重視しています。
- 教養区分では専門試験を課さず、第 1 次試験の基礎能力試験・総合論文試験と、第 2 次試験の企画提案試験・政策課題討議試験・人物試験により、幅広い教養や総合的な判断力、思考力、企画力、説明力、対人的能力などを検証します。
- 教養区分の受験資格には、年齢要件のほか、大学卒業または卒業見込み等の学歴要件に基づく取扱いがあります。適用される基準日は試験年度によって定められ、国籍その他の欠格事由もあります。正確な受験資格は、当該年度の人事院の受験案内で必ず確認してください。
- 教養区分の最終合格者が登載される採用候補者名簿の有効期間は、令和 8 年度試験の合格者から 7 年間です。採用を希望する年度の官庁訪問に参加する必要があるため、名簿登載は採用を保証するものではありません。

■国家公務員総合職試験の選考プロセス

- 国家公務員採用総合職試験（大卒程度試験）教養区分は人事院が実施し、第 1 次試験と第 2 次試験の成績等により最終合格者を決定します。
- 第 1 次試験では、基礎能力試験（多肢選択式）および総合論文試験が課されます。第 1 次試験合格者は基礎能力試験の成績により決定され、総合論文試験は第 1 次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者の決定に当たり他の試験種目の成績と総合されます。
- 第 2 次試験では、企画提案試験、政策課題討議試験および人物試験（個別面接）が実施されます。各試験の内容・配点比率等は、当該年度の受験案内および人事院ホームページで確認してください。
- 最終合格者は採用候補者名簿に登載されますが、最終合格または名簿登載のみで採用が決定するものではありません。
- 採用を希望する者は、希望する各府省の官庁訪問に参加し、業務説明や面接等を受けます。官庁訪問を経て志望府省から内々定を得ることが、採用に至るための重要な段階となります。官庁訪問の時期、実施方法および参加条件は年度により異なるため、人事院および各府省の最新案内を確認してください。
- 教養区分の採用候補者名簿の有効期間は、令和 8 年度試験の合格者から 7 年間です。有効期間内であっても、採用を希望する年度の官庁訪問への参加や各府省の選考が必要であり、採用時期を自由に確約できる制

度ではありません。他の試験区分の名簿有効期間を含む最新の取扱いは、当該年度の受験案内および人事院の案内で確認してください。

【参考】 2027 年＜春＞国家公務員採用総合職試験（大卒程度試験）教養区分試験の日程

出願期間			2027年1月下旬～2月上旬（予定） ※詳細は2026年11月中旬公表予定
第1次試験	筆記	基礎能力試験（多肢選択式）・総合論文試験	2月28日（日）
第2次試験	人物	企画提案試験	4月上旬～4月下旬（予定）
		政策課題討議・個別面接	4月上旬～4月下旬（予定）
最終合格発表			5月下旬（予定）

※ 第 1 次試験合格者発表日以降の詳細日程は、2026 年 11 月中旬を目処に公表予定です。

■英語スコアへの加点制度

国家公務員総合職試験においては、TOEIC®テスト等の外部試験のスコアにより、最終合格決定の際に 15 点または 25 点が加算されます。詳細は人事院のホームページを確認してください。

※加点対象となるのは公開テストの結果のみです（学内一斉受験の結果は対象になりません）

TOEFL iBT®テスト	TOEIC® L&R Test	IELTS®	英検	加点
65 以上（新方式 Overall Score3.5）	600 以上	5.5 以上	—	15 点加点
80 以上（新方式 Overall Score4.0）	730 以上	6.5 以上	準 1 級以上	25 点加点

※TOEIC®, TOEFL®は Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。

本講座について

■年間スケジュール

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
教養区分対策講座 オンデマンド講義、ライブ講義					国家総合職 教養区分第1次試験	国家総合職 教養区分第2次試験	国家総合職 教養区分合格発表
教養区分対策講座受講生 合格対策ゼミ							
キャリアセンター支援(個別相談、 第1次試験合格者支援等)活用による 人物試験(面接)対策							

■講座内容

- 試験対策には大きく「基礎能力試験対策」、「総合論文試験対策」、「人物試験対策」があります。筆記試験対策だけでなく、人物試験対策にも取り組むことができる点が本講座の特徴となっています。
- 国家公務員総合職（教養区分）試験における1次試験（筆記/多肢選択式）の合格ラインは、「5～7割」程度となります（年度により変わる場合があります）。満点をとる必要はありませんので、必要なポイントを最小限の学習で身につける効率的な授業を展開します。

① 基礎能力（教養）試験対策（多肢選択式）

【Ⅰ部】数的処理、文章理解、時事、情報 合計30題出題

【Ⅱ部】社会科学、人文科学、自然科学 合計20題出題

「Ⅰ部」は、数的処理や文章理解といった知能系科目が中心です。講義に加えて、毎日の積み重ねを推奨しています。「Ⅱ部」は、これまで大学受験の勉強などで取り組んできた社会科学、人文科学、自然科学の各分野になります。広範囲の対策になりますので、効率的に学習することが大切です。

② 総合論文試験対策 1題出題

論文の基本的な書き方からレクチャーをおこないます。配点比率が比較的高い試験ですので、オンデマンド講義＋ライブ配信講義で実施します。

③ 第2次試験対策

企画提案試験・政策課題討議・人物試験（個別面接）が実施されます。ライブ配信講義などを通じて対策を実施します。個別面接については、立命館大学キャリアセンターの個別相談*等を利用して、面接カード作成の相談や添削、面接練習を受けることができます。また、企画提案試験・政策課題討議対策として本講座受講生が対象となる「合格対策ゼミ」（無料）を実施します。支援内容、実施時期、予約方法、予約枠および利用回数等は、当該年度の運用状況や申込状況により異なる場合があります。合格対策ゼミはオンラインでのライブ配信を基本とし、初回のみ朱雀キャンパスで対面実施します。詳細は受講生に別途案内します。※キャリアセンターの個別相談は在学生のみ利用できます。

④ 進路や受験、学習に関する質問・相談

学習に関しては講師への質問・相談が可能です。また、エクステンションセンターにて、進路や受験に関する相談も随時受け付けています。

⑤ 人物試験対策

主に第2次試験対策として本講座受講生対象の合格対策ゼミを実施します。合格対策ゼミはオンラインでのライブ配信実施を基本とし、初回のみ対面で実施予定です（合格対策ゼミは一部録画）。その他、エクステンションセンターにて第1次試験合格者ガイダンスや第2次試験対策を実施予定です。

⑥ その他

エクステンションセンター公務員講座生が主体となり、グループで学習や志望先の研究等を行う「自主ゼミ」の仕組みも提供します（クラスセミナーにて案内予定です）。

■講義科目、コマ数、実施形式一覧

科目名	科目詳細	総コマ数 (2.5時間/コマ)	講義実施形式	備考
クラスセミナー	クラスセミナー	3	Zoom	※1.5時間/コマ
数的処理	判断推理	7	合格Web	
	図形	5	合格Web	
	数的推理・資料解釈	9	合格Web	
	判断推理択一演習	1	educast	
	図形択一演習	1	educast	
	数的推理・資料解釈択一演習	1	educast	
	教養区分過去問演習	2	educast	
文章理解	文章理解	2	合格Web	
	教養区分過去問演習	1	educast	
社会科学	政治	5	合格Web	
	経済	4	合格Web	
	社会	3	合格Web	
	時事白書対策	4	合格Web	
	政治択一演習	1	educast	
	経済択一演習	1	educast	
	社会択一演習	1	educast	
人文科学	日本史	5	合格Web	
	世界史	5	合格Web	
	地理	5	合格Web	
	思想（倫理）	1	合格Web	
自然科学	物理	3	合格Web	
	化学	3	合格Web	
	生物	3	合格Web	
	地学	3	合格Web	
	数学	3	合格Web	
教養記述	教養記述対策講義	1	合格Web	
	教養記述対策答案練習	1	合格Web	
	総合論文対策	1	educast	

※講義実施形式の詳細は下記となります。

- ①合格Web →東京水道橋校で事前収録した講義を、オンデマンドで視聴できます。
- ②educast →オンラインにてWebライブ講義を実施します。実施日の翌日よりアーカイブ視聴が可能です。

■使用テキストおよび各回の進行範囲の確認方法

〃【各科目で使用するテキストおよび各回の『進行範囲（ページ数ではなく、章で表されています）』の確認方法】

〃

各科目で使用するテキストおよび各回の進行範囲は、合格Web上の各科目のページからダウンロードできる第1回目の「資料」内の「講義予定表」に掲載されています。以下の手順にて選択（クリック）してください。

〃 例）判断推理の場合

〃

「2027年 公務員講座」→「映像等（テキスト・音声・資料）」→「主要科目講義」→「判断推理A」→「第1回」の「資料」をクリック（押下）すると「資料」データがダウンロードされ、その中に「講義予定表」があります。

本講座を受講するにあたって

1. 講座のWeb配信について

本講座では、下記2つのツールを提供します。それぞれの詳細な特徴や利用方法は、受講申込手續完了後にご案内します。

●educast のオンデマンド配信

本講座の Web ライブ講義を配信します。ライブ講義は録画して、翌日よりオンデマンドで配信しますので欠席時のフォローに最適です。ただし、Zoom で実施するクラスセミナーはオンデマンド配信がありません。一部合格 Web 配信で補うことができる講義もありますが、できる限り出席するようにしてください。

※educast のオンデマンド配信はあくまで補助ツールです。受講にあたってはライブ講座への出席を心がけてください。

●合格 Web 配信

東京水道橋校の有名講師陣が撮影した講義を視聴できます。ただし、クラスセミナーなど合格 Web 配信のない講義がありますので注意してください。

2. ライブ講座日程について

本講座のライブ講座は、以下の時間帯での開講を基本としています。

＜セメスター授業日＞ ・18：30～21：10

＜土、日、祝日、長期休暇中＞ ・10：00～12：40 ・14：00～16：40

※クラスセミナーや判定試験・模擬試験実施日、合格対策ゼミなど一部例外もあります。

詳細および最新の日程は、エクステンションセンターホームページエクステンションセンターHPに掲載する日程表ならびに moodle+R の本講座コースに投稿する受講生向けのお知らせで確認してください。講師、日時、実施形態、配信・録画の有無等は、やむを得ない事情により変更となる場合があります。

3. 教材について

講座で使用する教材は、原則としてデータ形式で提供します。教材費は講座受講料に含まれています。

※テキストデータのダウンロード方法・Web 問題集の使い方は、受講申込後、ご案内します。

本講座の Web 動画・レジュメ等の配信、講座テキストのデータダウンロードは、
2027 年 4 月 30 日（金）をもって終了となります。

4. 専用自習室の使用について

国家公務員総合職や外務省専門職の受験を目指す本講座の受講生には、個別学習机や共有 PCなどを備えた自習室（有料/選考有）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。通学キャンパスとは異なるキャンパスの自習室を利用することも可能です。詳しくは、講座開講後、自習室利用者の募集を行う際の案内をご確認ください。

〔自習室利用環境〕

個別学習デスク、ロッカーまたは脇机（カギ付き）、共用スペース、共用 PC（資料）スペース、各種公務員試験過去問題、参考書籍、各種情報誌（公務員受験ジャーナル）、先輩方の受験体験記など※配架している資料や備品は、各キャンパスで異なる場合があります。

※本要項の講座日程、講師、実施形態、教材、配信方法、支援内容、申込方法その他の運営事項は、作成時点の予定です。
変更が生じた場合は、エクステンションセンターホームページ、moodle+R その他大学が指定する方法で案内し、掲載・配信された最新情報を本要項の記載に優先します。

5. 注意事項

（1） 本講座の受講資格について

- ・エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・APUからの交流学生（セメスター単位もしくは1年単位での交流学生に限る）です。
- ・休学中、停学中、退学・除籍の方は受講できません。
- ・留学中の方も原則として受講できません。ただし、留学中であっても学籍異動が発生する学内の留学プログラムで留学をしている場合は、派遣前後の期間は受講できます。詳細は本要項末尾の問い合わせ先まで。
- ・非正規生は原則として受講できません。ただし、本学卒業・修了後に非正規生として在籍している方は、本

学卒業生、修了生として受講できます。

(2) 受講ルール

- ・講義の円滑な運営にご協力ください。

※受講申込手續の完了後、太田出版（株）が発行する『Web 受講証』が本講座の受講生であることを証明する受講証となります。本来、大学から発行する受講証を兼ねるものになり、演習でも『Web 受講証』に記載の個人コードが必要になります。

(3) 禁止事項

- ・いかなる場合も受講生が受講証を他人へ貸与・譲渡することはできません。
- ・本講座で使用するテキスト・教材・Web 配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- ・講義の録音・録画・撮影を禁止します。
- ・受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- ・受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

(4) 指導及び利用の停止について

- ・受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- ・エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

(5) 教室変更・日程変更などの連絡事項について

- ・受講生への日程・教室・実施形態（対面からオンライン講義へ変更するなど）の変更、休講等のお知らせは、大学から moodle+R 本講座コースのお知らせ配信、講師からは講座受講システム「Mobile-O-hara for University」で行います。日頃からチェックするよう心がけてください。

※詳細は初回講義となるクラスセミナー1で説明します。

(6) 欠席する場合

- ・必ず事前に講師にメールで連絡してください。当日に配布するレジュメ等があれば受け取り方法など、必要な連絡事項をお伝えします。連絡方法は、初回のクラスセミナーでお伝えします。
- ・欠席した回の講義は、P.5にある講座のWeb 配信サービスを活用して学習してください。

(7) 受講解約／受講料の返金について

エクステンションセンターが開講する講座については、一旦受講料の支払いを終えたものに関しては、原則として解約は受け付けません。正課授業や正課外の活動と両立できるのか、また学習計画や受講目的などについて、しっかりと考えた上で申込をおこなってください。

やむを得ない事情により解約する場合、所属するキャンパスのエクステンションセンター窓口にて申し出てください。解約条件（下記）に従って解約を認め、未受講分の受講料から手数料・振込手数料を差し引いた金額を返金します。なお、講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。

〔解約条件〕

- 1) 講座開始日前までに所属キャンパスのエクステンションセンターで「解約申出書」を提出※した場合
原則として、受領済み受講料の全額を返金

- 2) 講座開始日以後の解約

- ①解約する場合の返金額は未提供部分の受講料相当額から、解約手数料として未提供部分の受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（百円未満切捨）。

- ②未提供部分の受講料相当額は以下の算式により計算。

未提供部分の受講料相当額＝受領済み受講料×（受講月数（注1）－経過月数（注2））÷受講月数

（注1）受講月数：当該年度の日程表に定める講座開始日の属する月から、最終講義日の属する月までの月数。日程変更があった場合は、解約申出時点で大学が公表している最新日程を基準とします。なお、オンデマンド講義の視聴開始日が受講生ごとに異なる場合も、受講月数の起算日は当該年度の日程表に定める講座開始日とします。

（注2）経過月数：当該年度の日程表に定める講座開始日の属する月から、「解約申出書」を大学が受理した日の属する月までの月数。返金時には、解約手数料のほか、実際に生じた振込手数料等を控除する場合があります。

※「解約申出書」提出時、あわせて①学生証、②Web 受講証を提示、③返金振込先銀行口座（受講生本人に限る）の支店名・口座番号が分かる通帳やキャッシュカードなどの写しの提出が必要です。

受講申込の流れ

Step 1	受講ガイダンス・相談会	ガイダンス情報、相談会の予約方法等は、エクステンションセンターHP (http://www.ritsumeai.ac.jp/extension/) で確認してください。掲載内容は作成時点のものであり、変更となる場合があります。申込・振込・受講開始前に、必ずHPおよび案内メールの最新情報を確認してください。
Step 2	受講申込 2026年9/25(金)～10/30(金)11:00まで	受講する意思が固まりましたら、講座受講申込フォームからお申し込みください。 ※申込期限は2026年10月30日(金)11:00です。期限後の申込可否は状況により異なるため、下記お問い合わせ先まで事前にお問い合わせください。 
Step 3	受講料払込 <u>メールでの申込手続き案内後</u>	Step2の完了後、通常、数日以内を目安に大原出版(株)から大学メールアドレス宛に申込手続きの案内メールが送信されます。受講料は、必ず案内メールに記載された振込先・期限・金額を確認のうえ、お振り込みください。 ※メールの到着時期は申込状況等により前後する場合があります。Step2完了後5開室日(原則平日、休業日を除く)を過ぎても届かない場合は、迷惑メールフォルダー等を確認のうえ、下記お問い合わせ先までご連絡ください。 ※入金確認ができない場合、申込手続きは完了せず、受講を開始できません。 ※入金確認後の受講開始準備完了は、通常1～2週間程度が目安ですが、申込状況等により前後する場合があります。
Step 4	申込完了	受講料の入金を大原出版(株)が確認後、受講開始案内メールが大学メールアドレス宛に送信されます。受信後、内容を確認してください。 ※送信・到着時期は申込状況等により前後する場合があります。Step3完了後5開室日(原則平日、休業日を除く)を過ぎても届かない場合は、迷惑メールフォルダー等を確認のうえ、Step2完了後に届いた案内メール記載の大原出版(株)担当者までご連絡ください。
Step 5	受講開始	受講開始案内メールで最新の受講準備・受講方法を確認のうえ、受講を開始してください。初回講義となるクラスセミナー1は、2027年5月18日(火)の予定です。 ※日程・実施方法は変更となる場合があります。必ず受講開始案内メール等の最新情報を確認してください。 ※クラスセミナー1を欠席した方、または実施後に受講を開始した方には、別途受講方法等を案内します。

【注意】『Step 2』の受講申込を完了していても、『Step 3』の受講料振込を終えるまで、『Step 4』の申込完了に進むことはできず、本講座を受講できません。

＜エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて＞

エクステンションセンターが取得した個人情報は、個人情報保護に関する法令および「学校法人立命館プライバシーポリシー」に即して厳格な管理の下に取り扱います。

＜利用目的＞

取得した個人情報は、以下の目的のために利用します。

- 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
- 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および合否等の確認、進路・就職状況の確認業務
- 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
- エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
- 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
- エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
- その他、エクステンションセンターの管理・運営に関する業務に必要な事項を処理するため

＜個人情報の提供を伴う業務委託＞

本学は、個人情報の取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

＜個人情報の第三者提供＞

エクステンションセンターは、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません(法令により開示が求められた場合は除きます)。

＜お問い合わせ先＞

【立命館大学エクステンションセンター】 <https://www.ritsumei.ac.jp/extension/>

■衣笠キャンパス【衣笠/研心館 1 階】

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL：075-465-8297

■びわこ・くさつキャンパス【BKC/プリズムハウス2階】

〒525-8577 草津市野路東1-1-1 TEL：077-561-2853

■大阪いばらきキャンパス【OIC/A棟1階】

〒567-8570 茨木市岩倉町2-150 TEL：072-665-2120

窓口時間	閉室時間
月～金曜日 ※1	
9：30～17：00	11：30～12：30

※1. 授業日を除く土・日曜日・祝日と大学が定める休業日は閉室します。

毎週水曜日はキャリアセンター内会議のため、12：30以降に窓口業務を開始します。

※2. その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。